

令和6年度 第3回 校章・校歌検討部会、標準服等検討部会 報告書

1 開催概要

日時：令和6年7月18日（木）15:45～17:00 /場所：旭丘中学校仮設校舎 多目的室

2 開催内容

- (1) 「校章のイメージ」と「校歌に入れたい言葉」の選定について
- (2) 標準服導入の可否について

3 当日の主な意見等と区の考え方

[校章のイメージの選定について]

【主な意見・副部長まとめ】

- 校章のイメージは「統一学園名に由来するもの」「地域に由来するもの」に分類できた。
- 「統一学園名に由来するもの」として「鳥、翼、羽、青空、白い雲、未来にはばたくイメージ、青色」、「地域に由来するもの」として「えご花、太陽、現在の校章の要素」とし、それぞれ、それを体現するイラストも参考として制作者にお渡しすることとする。

[校歌に入れたい言葉の選定について]

【主な意見・副部長まとめ】

- 校歌に英語を入れるという意見については、永く続く校歌と考えると英語はなくて良いと思う。また、子どもたちも発音を気にしたりする。制作の中で必然性がなければ避けたいところである。
- 今の校歌の歌詞を入れる・入れないについては、作詞・作曲の先生の考えを尊重した方がいい。メロディ・旋律は先生が決めるべきもので、気に入っている部分を入れるとか入れないとかを伝えるべきではないと思う。
- 今の校歌はあくまで参考程度に楽譜を制作者に渡すので良いのではないかと。
- 制作者に伝える言葉は、「未来（～）、青空（～）、絆、友達、朝日、丘、緑、森、江古田」とする。今の校歌の楽譜は参考でお渡しする。

[標準服導入の可否について]

【主な意見】

- 従来の標準服の場合、サイズが変わって追加購入するにも、金額の高いものを買わないといけない。例えば、ファストファッションのお店から購入できるなら、安価で複数購入できるのではないか。
- 教員としては、義務教育の学校として正しい服装を学んでほしい、場面に合わせてどういう服を着るのか学んでほしいので、着用自体は賛成する。
- 経験からして、私服にしても派手な服装をしてくる子はあまりいないと思う。先輩方を見て落ち着いてくる。
- 業者をお願いするのもひとつだし、ある程度の色や形を指定して自由に購入することで一定のものを揃えるというのもあると思う。
- スラックスも勇気のある女の子しか着られない雰囲気もあり、少数派への配慮が大切なので、着用は任意で私服も着られるほうがいい。新しい学校なので新しい教育を期待する。

【副部会長のまとめ】

- アンケートの結果と部会委員の意見をふまえ、小学校には標準服を導入しない（これまで通り私服）こととする。（※）
 - 中学校に標準服を導入する場合、スケジュール的にそろそろメーカーを決めないといけない時期になる。そのため、今回は、お揃いのものを導入する（一定揃えたスタイル）のか、しないのか（私服）をまず決めたい。
 - 部会委員に確認の結果、中学校の服装は、一定揃えるが多数だった。次回、一定揃える中で、議論をしたいと思う。
- （※）報告内容に不足があったため追記。